

『素直に行動に移せる素晴らしさ』

3月10日(月)、午前7時25分から30分頃の時間帯であったと思います。

この時間帯の私の居場所は、横断歩道です。学校に到着してからパソコンを立ち上げ、メールを確認し、机の上の文書に目を通し、7時18分頃、横断歩道へ向かいます。

今日の出来事の発端を私は知っていました。横断歩道に向かう途中、明らかに目にしたのです。そして、その物を側溝側に移動させました。風も吹いていないし、飛ばされることもないだろうから、登校指導が終わった後、帰りに学校に持って上がろうと思っていました。

その物とは、『食品トレイ』です。周りの状況を見ると、道を挟んだ向こう側に資源ゴミ回収場所があります。きっと、そこに出されていた物の中から風に吹かれ、対向車線側まで飛んできたものと予測されます。

きれいに洗ってあった食品トレイで、それが通学路上に落ちていれば、当然目立ちます。数名の生徒が通り過ぎましたが、通り過ぎた後を見ると、食品トレイは残ったままでした。

その後、すぐに2年生のR子さんが私の前を通り過ぎました。続いて横断歩道を渡る生徒の対応をして、食品トレイのあった方に目をやると、R子さんは躊躇なく拾い、回収場所で作業してみえた女の方に手渡していました。

①気付くか気付かないか、②気になるか気にならないか、③拾おうとするかしないか、のどの段階かは、当人の心持ちやその時の周辺状況によっても大きく変わるでしょう。

しかし、何も言われなくても、自然と行動に移せることは素晴らしいことだと思います。朝から清々しい気持ちとともに嬉しさいっぱいになりました。



【青空と雲の綺麗な境界線】